

令和4年10月18日(火) 第4校時

指導者：HRT  
ALT

(T1)  
(T2)

1 単元名・教材名 ALPHABET  
～アルファベットとなかよし～

2 単元の目標

- 身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気付き、活字体の大文字とその読み方に慣れ親しむ。(知識・技能)
- 身の回りにあるアルファベットを見つけ、伝え合う。(思考力・判断力・表現力)
- 相手に伝わるように工夫しながら、身の回りから見つけたアルファベットを伝えようとする。(主体的に学習に取り組む態度)

3 関連する学習指導要領における領域別目標

聞くこと	ウ 文字の読み方が発音されるのを聞いた際に、どの文字であるかが分かるようにする。
話すこと 【やりとり】	ア 基本的な表現を用いて挨拶、感謝、簡単な指示をしたり、それらに応じたりするようにする。

4 単元の評価規準 ※記録を残す評価

	知識・技能	思考・判断・表現	主体的に学習に取り組む態度
聞くこと	身の回りには活字体の文字で表されているものがあることに気づいている。	活字体の大文字の読み方を聞いて、大文字カードを探したり、身の回りにあるアルファベットを見つけたりする。	身の回りにある活字体の文字で表されているものや活字体の大文字とその読み方を聞こうとする。
話すこと 【やりとり】	簡単な語句や既習表現を用いて、見つけたアルファベットを伝えている。	身の回りにあるアルファベットを見つけて、伝え合う。	相手に伝わるように工夫しながら、身の回りから見つけたアルファベットを伝えようとしている。

5 指導上の立場

(1) 単元観

本単元は、アルファベットの活字体の大文字を題材とする初めての単元となり、大文字とその読み方に慣れ親しむことが目標となる。国語科「ローマ字」の学習では、大文字を書くという経験をしている。その中で、児童はローマ字に興味をもって意欲的に取り組んでいた。そこで、国語科「ローマ字」の学習と社会科の校外学習でアルファベットを見つけた経験と関連させながら、アルファベットの大文字の導入をすることで、意欲的に学習に取り組めると考える。また、アルファベットを歌やチャンツ、ゲームなどの様々な活動を通して楽しみながらアルファベットの学習をするようにしたい。

本単元を通して、アルファベットの活字体とその読みを一致させながら、慣れ親しむことができるようにし、高学年での書く活動に繋げたい。

(2) 児童観 (男子5名 女子8名 計 13名)

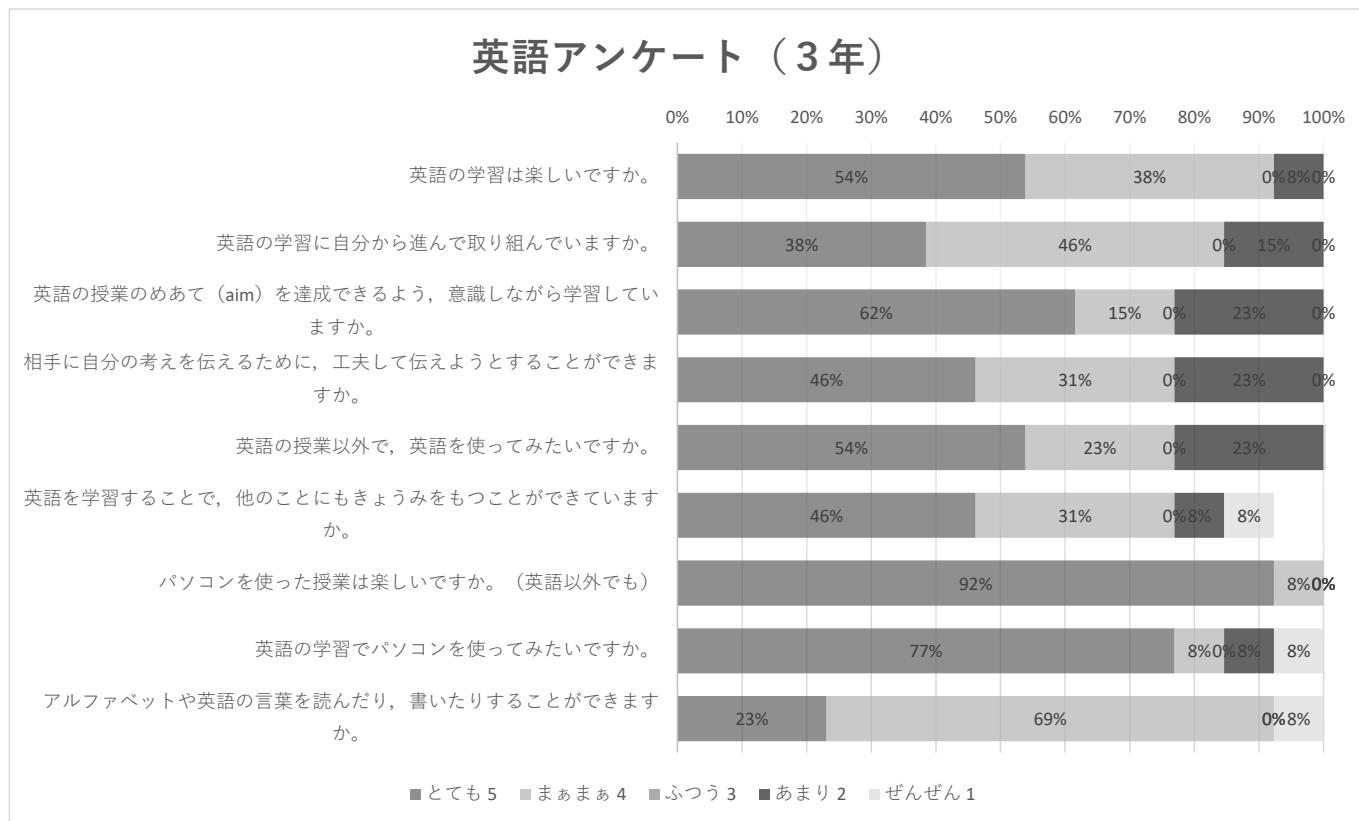
本学級は、全体での活動になると互いに協力し、支え合いながら積極的に学習に取り組む姿が見られる。一方で、個人の活動になると発音しにくい児童もいる。そのため、ペアやグループでの活動を積極的に取り入れ、やり取りを通して自分の思いを表現するための言葉を身に付けられるようにしたい。

今年度5月に行った英語アンケート(図1)では、「英語が楽しい」「読むことができる」などに対して肯定的な回答をしている児童が多いことが分かる。一方で、授業を受けている様子からは、英語に対して苦手意識を持っている児童が一定数いることが分かる。

そこで、グループやペアでの学習を取り入れたり、ゲームや歌の活動を増やしたりすることで、自信をもって楽しく学習ができるような工夫をしたい。

本時では、前時で書いたイニシャルカードを使い、お互いの姓名の頭文字を紹介し合いながらアルファベットを集めるという活動を通して、楽しみながら学習するようにしたい。また、ペアでの活動を取り入れることで、自信をもって出題したり答えたりできるのではないかと考える。

※図1：今年度5月に行ったアンケート結果



### (3) 研究主題との関わり

本校の研究主題は「主体的に学びに向かい、思いや考えを伝え合う児童の育成～本物で必然性のある外国語活動・外国語科を通して～」であり、本校の考える仮説についての基本的な考え方は、次の3つである。

#### 仮説

- 1 目的意識や相手意識・必然性を感じる課題設定を考えることで、児童が主体的に学びに向かい、様々な事柄への見方・考え方を広められるようにするだろう。（新本オリジナル）
- 2 児童に到達してほしい姿を示し、課題においてどのような姿を目指すのかを、児童と教師の双方が理解しながら活動することで、「学びに向かう力、人間性等」を高めることができるだろう。
- 3 ICT 機器を授業の中で効果的に活用することで、学習動機や学習効果が高まり、主体的な学びやコミュニケーション能力の向上につなげるだろう。

#### 1 について

アルファベットを使って「アルファベット集め」をするということを単元のゴールにすることで、児童は、目的意識をもち、主体的に学習に取り組むことができるようになる。また、歌やゲームをするのが好きな児童が多いので、学習も歌やゲームを積極的に取り入れ、楽しんで学習をできるようにしたい。

本時では、姓名の頭文字のイニシャルのアルファベットを集める活動を提示し、意欲的に活動できるようにしたい。ただ、集めて楽しかったということで終わらないように、見つけることができたアルファベットはアルファベット表に印をつけるようにして、まだ集められてないアルファベットを視覚的にとらえることで、生活の中でさらに見つけてみたいという意欲付けができるようにしたい。

## 2 について

単元を通して、担任、ALT がそれぞれの観点で感じたことを児童にフィードバックする。主に、担任は単元全体を見通し、前時と比べたときの児童がかかわり合う様子を、ALT は発音や表現について見て、感じたことをその時間の終わりにそれぞれに伝えていく。そうすることで、次回の学習でどんな力をつけたいか、何を話せるようになりたいか、などを児童が考えることができるようにする。

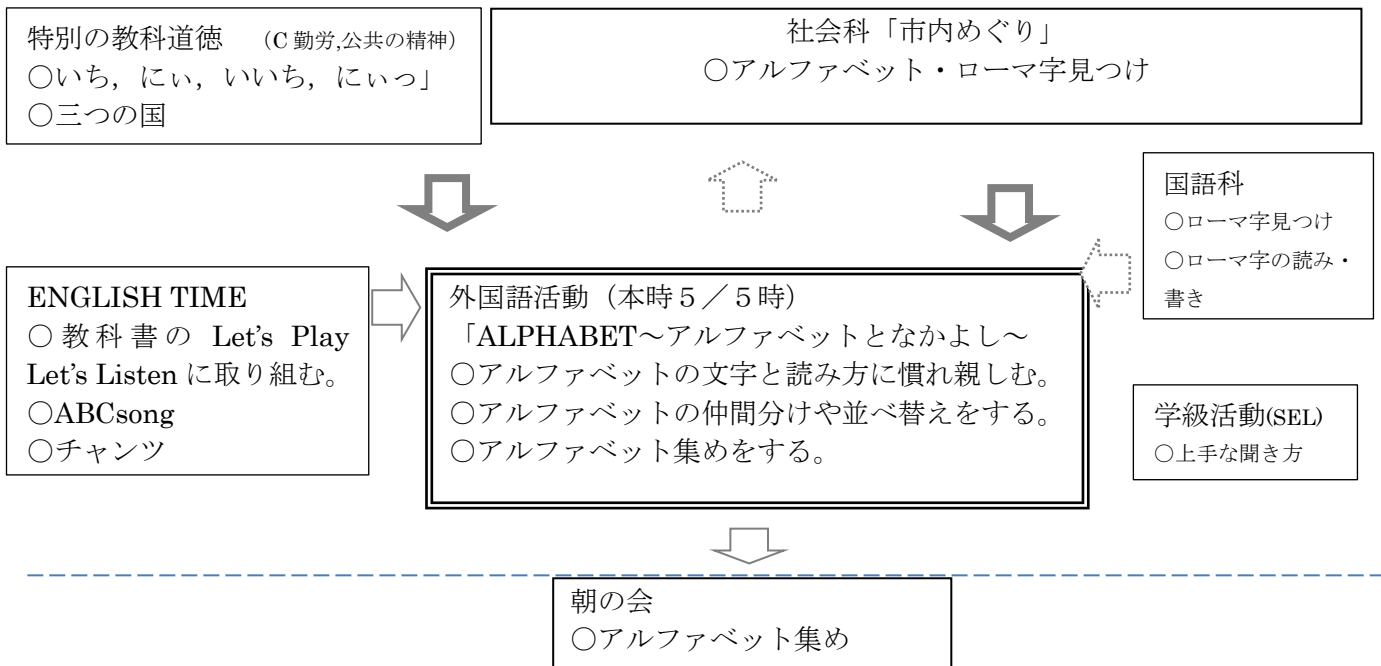
また、振り返りカードを使い、1時間ごとに達成度を振り返ることで、できたことと次にならばがんばりたいことを自覚できるようにする。また、できたことを積み重ねる振り返りとして活用する。そうすることで、自信をもって活動に取り組むことができ、学びに向かう力が高められるようにする。

本時は、アルファベット集めに必要な表現を使って、姓名の頭文字のイニシャルをアルファベットで紹介し合う場面である。どうすれば楽しくアルファベット集めができるのか、相手に意識しながら、質問したり、答えたりすることで、児童の思考力が高められると考える。

## 3 について

本単元では、ミライシードのオクリンクやムーブノート、カメラを活用する。これまでは、教科書の巻末絵ガードを切り取ったり、絵を描いたりすることでやり取りを行ってきたが、「切る」や「描く」などの作業に時間を取られる児童がいた。ICT を活用することで、児童がやり取りを繰り返しながら修正を行うことができるようになり、授業への意欲が高まっていくと考える。

## 6 関連構想図（3年生）



7 本時案

(1)本時のねらい

- ・アルファベット集めを通して、楽しくやり取りをすることができる。

(2)展開

学習活動	教師の指導・支援(●HRT, ■ALT)	学習評価
<p>1 Greeting</p> <p>2 Warm up "Song" ♪ABC Song♪</p> <p>3 Aim</p>	<p>●■英語で挨拶をした後、気分や天気、日付、曜日、好きなものなどについて尋ねることで、日常的に使える英語表現に慣れ親しむことができるようにする。</p> <p>■参加しにくい児童や困っている児童に声をかけたり、一緒に声を出したりする。</p> <p>●■しっかり声を出して歌うことで、楽しい雰囲気を作り、学習の意欲を高めるようにする。</p> <p>■児童の近くで一緒に歌うことで、安心して活動できるようにする。</p> <div data-bbox="400 663 1027 714" style="border: 1px solid black; padding: 5px;"> <p>Aim 楽しくアルファベット集めをしよう。</p> </div>	
<p>4 Review</p>	<p>●楽しくアルファベット集めをするために何が必要かを話し合うことで、コミュニケーションポイントやほめ言葉や認め言葉に気を付けるようにする。</p> <p>●■アルファベット集めのやり取りをジェスチャー付きのデモンストレーションで見せることにより、本時の見通しをもてるようにする。</p> <p>●■アルファベット集めで使う表現の練習をすることで、流れを確認し、安心して活動に参加できるようにする。</p> <div data-bbox="520 1048 1222 1256" style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin: 10px auto; width: fit-content;"> <p>[Let's find the Capital letters!]</p> <p>My name is _____ and _____.</p> <p>What is your name ?</p> <p>My name is _____ and _____. Thank you.</p> </div>	
<p>5 Activity</p> <p>・アルファベット集め (1回目)</p> <p>・中間交流</p>	<p>●困ったときに、お互いに助け合うことができるように、3人グループとする。</p> <p>●タブレットPCを使うことにより、視覚的により充実した活動ができるようにする。 ※一人一台ずつタブレットPCを使い、オクリンクの中でアルファベットを出す。</p> <p>●■アルファベット集めで使う表現に困っている時には、一緒に発音するなどの支援をする。</p> <p>■アルファベット集めのヒントを日本語で出している時は、それも認めるが、より多く英語でのやり取りを行うために、英語での表現の仕方を伝えるようにする。</p> <p>●集めたアルファベットは、アルファベット表に印をつけることで、集まっていないアルファベットを集めたいという意欲をもたせるようにしたい。</p> <p>●中間交流を行い、楽しくアルファベット集めをしているグループを紹介することで、よさを全体に広げられるようにする。</p> <p>●■英語でのほめ言葉を確認し、すでに聞いたり、話したりしている単語でも、相手をほめることができることに気が付かせる。</p>	<p>◇アルファベット集めに必要な表現を使って、質問したり答えたりしている。</p> <p>【思・判・表】やり取り</p> <p>&lt;行動観察&gt;</p>

<p>・アルファベット集め (2回目)</p> <p>6 Comment time</p>	<p>●相手を替えてアルファベットを紹介し合い、新しい表現が使えるようにする。</p> <p>■相手を意識しながら、アルファベット集めをすることができているかを確認しながら、机間指導する。</p> <p>●振り返りシートに Aim に対する振り返りを記入することで、本時での成長を実感できるようにする。</p> <p>●本時の学習で新たに学んだことや今後生かしていきたいことを記述することで、学びに向かう力を高められるようにする。</p> <p>■特に支援を要する児童の様子を見たり、声をかけたりして、活動に参加できるようにする。</p>	<p>◇相手を意識しながら、アルファベット集めをしたり、進んで答えたりしようとしている。</p> <p>【主】やり取り</p> <p>&lt;行動観察・書き込み点検&gt;</p>
<p>・名前の中には、たくさんアルファベットが隠れているのが分かった。</p> <p>・ほめる言葉をたくさん使うことで、楽しいアルファベット集めができた。</p> <p>・まだ、集めていないアルファベットがあるので、これからも集めてみたい。</p>		
<p>7 Greeting</p>	<p>●前時の様子を比べてよくなったところや児童がかかわり合う様子を見て、感じたことを伝え、できるようになった喜びを感じられるようにする。</p> <p>■発音や表現について気付いたことを伝えることで、今後がんばりたいことに気付けるようにする。</p> <p>●■気持ちのよい挨拶をすることで、次時への意欲を高めることができるようにする。</p>	

(3)板書計画

<p>アルファベット表 Let 's Try! P. 22・23</p>	<p style="border: 1px solid black; padding: 2px; display: inline-block; margin-bottom: 5px;">Aim</p> <p>アルファベットさがし大会をしよう。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 10px; margin-top: 10px;"> <p><b>Let's find the Capital letters!</b></p> <p>A:Hi! My name is _____.</p> <p>    ___ and ____.</p> <p>    What is your name?</p> <p>B:My name is _____.</p> <p>B:___ and ____.</p> <p>    Thank you.</p> </div>	<table border="1" style="border-collapse: collapse; width: 100%;"> <tr><td>Greetings</td></tr> <tr><td>Warm up</td></tr> <tr><td>Review</td></tr> <tr><td>Aim</td></tr> <tr><td>Presentation</td></tr> <tr><td>Practice</td></tr> <tr><td>Activity</td></tr> <tr><td>Comment time</td></tr> <tr><td>Greetings</td></tr> </table>	Greetings	Warm up	Review	Aim	Presentation	Practice	Activity	Comment time	Greetings
Greetings											
Warm up											
Review											
Aim											
Presentation											
Practice											
Activity											
Comment time											
Greetings											